

| No. | 特に良いと思う点 | |
|-----|--------------|---|
| 1 | タイトル | 少人数のメリットを生かして、利用者とマンツーマンでの対応を通して、利用者に丁寧に対応することができます |
| | 内容 | 事業所の利用定員が2名で1名が緊急時対応用としての枠のため、常時利用できる利用者も限られていますが、少人数のメリットを生かして支援することができています。利用者とマンツーマンの対応が可能なため利用者も他の利用者を気にすることなくご自身の気持ちを打ち明けることができています。職員も丁寧に利用者の要望などを聞き取り不安などが和らぐように配慮しています。生活の中ではできる限り利用者本人ができることはご自身でやっていただくように促し、必要な部分は職員がサポートに入ることを生活介護事業所とも連携して対応しています。 |
| 2 | タイトル | 事業所の取り組みを多くの方に知って頂けるように、ホームページを定期的に更新して、最新情報を積極的に発信しています |
| | 内容 | 今年度ホームページが改訂され、法人が運営する各事業所の詳細のほか、「六三四通信」のコーナーでは各事業所での取り組み内容を発信しており、お楽しみ会の内容や移動水族館を呼んでみんなで楽しんだ様子など定期的に発信しています。さらにホームページからは「六三四たより」のダウンロードが可能なほか、革工芸で利用者作った作品をギャラリー形式で作品を発信しています。利用者の日々に成果なども含めて多くの方に事業所の内容を知って頂けるように、ホームページを定期的に更新して、最新情報を積極的に発信しています。 |
| 3 | タイトル | |
| | 内容 | |
| No. | さらなる改善が望まれる点 | |
| 1 | タイトル | 支援を担当する職員の意見を取り入れて事業所独自のマニュアルの段階的な整備にも期待します |
| | 内容 | 利用者の支援方針については、事業所所定の「個人シート1」、「個人シート2」に示しています。支援で留意する点などは日中利用している生活介護事業所からの情報を踏まえて、職員間でケース検討を行い、必要に応じては利用者の希望なども取り入れて作成し、作成後は支援を担当する職員間での共有化が図られています。法人共通のマニュアルは整備できていない必要に応じた活用が図られていますが、緊急時の対応やヒヤリハットの基準など、支援を担当する職員の意見を取り入れて事業所独自のマニュアルの段階的な整備にも期待します。 |
| 2 | タイトル | 今後は利用回数の増加など利用者のニーズに合わせ柔軟な対応を図るためにも、支援を担当する職員の増員を期待します |
| | 内容 | 今年度は昨年度までの常勤会議を名称を変えて「人財育成対策推進会議」として人材の育成をどのように進めしていくか、離職防止のための取り組みを検討する機会を作り、組織的に人材の育成及び離職率防止に向けて取り組む体制を強化しています。現状事業所では、利用者が週に1回程度の利用ということもあり、1名の職員で対応にあたっています。今後は利用回数の増加など利用者のニーズに合わせて対応していくケースも増えていくことが考えられます。対応できる職員を増やし、利用者のニーズに臨機応変対応できる体制が強化されることを期待します。 |
| 3 | タイトル | |
| | 内容 | |